

視点・論点

9月定例会

9月定例会において、各常任委員会で議論となったものを各委員長がまとめたものです。

総務文教委員会

委員長 長能 文代

九月定例会に付託された議案等はすべて可決された。

特に議論となったのは「地区公民館等設置条例の一部改正」についてであり、大谷や玉町の位置表示の変更となった時期から今回の改正までに大幅な時間的差異が生じていたため、今後は速やかな対応を行い、適正な財産管理を行うべきであるとの意見が出された。この議案については全員が賛成した。



奴国の丘歴史資料館

平成二〇年度一般会計補正予算(第二号)では、奴国の丘歴史資料館の電力設備改修で、地上化する工法について様々な意見が出され、現地調査を行った結果、当時の施工業者とも協議を行い最善の工法を検討したい。」

との説明を受けた。

反対意見としては、市民税システム改修業務は住民税の年金天引きが六十五歳から実施される事に伴ったためのものであり承認できない等の意見が出され、賛成多数で可決となった。

請願第二号は、来年三月に行われる民営化委員会と郵政三事業が一体のものとして運営され、国民のセイフティネットを維持する事を求める内容であり全員が採択に賛成し、政府への意見書が提出された。

市民厚生委員会

委員長 塚本 良治

当委員会に付託された、議案十件についての審査結果の報告をいたします。

まず、「平成二十年春日市国民健康保険事業特別会計補正予算(第一号)について」ほか特別会計の補正予算の議案四件については、各所管から説明を受け、全員賛成で可決しました。

次に、「春日市立岡本保育所の指定管理者の指定」、「春日東保育所及び春日市立白水保育所の指定管理者の指定」、「春日市立大和保育所の指定管理者の指定」



春日東保育所

に関しては、評価の方法、選考の人員構成、指定期間を五年にした根拠などの質疑が出されました。執行部から各指定管理者とも極めて高い評価をされているとの説明を受け、全員賛成で可決しました。

なお、「平成十九年度春日市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定」、「平成十九年度春日市老人保険医療事業特別会計歳入歳出決算認定」、「平成十九年度春日市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定」の決算三議案については、継続審査とすることに全員が賛成しました。

地域建設委員会

委員長 松尾 嘉三

今期定例会において付託された議案は八件であった。

「春日市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について」、「春日市下水道条例の一部を改正する条例の制定について」は、条例に規定する各使用料の表示額を、消費税及び地方消費税相当額を含む総額表示に変更するものであった。「筑紫野・春日・筑前筑穂苑施設組合を組織する地方公共団体の数の増加、同組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更については、同組合に大野城市及び太宰府市を新たに加えた同組合の事務、規約等の変更をするものであった。他二議案と共に、全員賛成にて可決された。

「専決処分について(白水大池公園の園路擬木柵の落下による児童の負傷事故に伴う損害賠償額の決定について)」は、事故の内容、損害賠償額の説明を求め、現地調査を行なった。今後は、白水大池公園に限らず、公園施設の安全対策を強化するように申し添え、全員賛成にて承認された。

「平成十九年度春日市土地取得事業特別会計歳入歳出決算認定について」、「平成十九年度春日市下水道事業会計収入支出決算認定について」の二議案は、全員賛成にて継続審査となった。